

早稲田大学理工学術院

先進理工学研究科

教員採用公募要領

公募開始	2023年12月6日
------	------------

募集人数	1名
勤務形態	常勤（任期付）
採用資格	教授（任期付）または准教授（任期付） ※職位は、教育・研究歴、年齢などに応じて早稲田大学が決定します。
教育・研究領域の分野	先進理工学部および先進理工学研究科の研究戦略に即し、同学部・研究科における研究の高度化や多様化、活性化の推進に資する以下の専攻・専門分野の何れかの一つとなります。 （1） 専攻・分野1：共同原子力専攻の「放射線・量子ビーム応用分野」 （2） 専攻・分野2：物理学及应用物理学専攻の「トポロジカル超伝導分野」 （3） 専攻・分野3：物理学及应用物理学専攻の「光・量子科学分野」
学内所属	業務を行っていただく主な学部、大学院は先進理工学部、先進理工学研究科です。 所属（主本属）は、本学の取扱い上、先進理工学研究科の共同原子力専攻あるいは物理学及应用物理学専攻の何れかとなります。分野2で任用された場合は物理学科、分野3で任用された場合は応用物理学科が兼担となります。
採用年月日	2024年9月1日以降のできるだけ早い時期
任期	3年 ※任期満了後、早稲田大学は引き続き2年を超えない期間ごとに再任用する場合があります。ただし、本学の継続在職期間の合計は、10年を超えることができません。 ※上記に加え、研究戦略に関する審査が5年目に行われます。 ※再任用の有無は教育業績・研究業績・勤務状況等を考慮のうえ、総合的に判断します。 ※資格に関わらず満70歳に達する年度を超えて契約を更新することはできません。 ※資格に関わらず2013年4月1日以降に本学と雇用関係があり、今回の採用日までの間に、原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限があります。そのため、契約期間や再任用の有無・期間について、上記に満たない場合があります。
業務内容	（1） 所属する専攻の構成員として、当該専攻における専門領域に関する科目、先進理工学研究科共通科目などの授業担当、修士課程・博士課程の研究指導、先進理工学部における卒業研究、専門科目およびその他教育に関する業務 （2） 本学部・研究科では、時代に即した効果的な研究を推進するために基礎と応用の融合を体系的に構築することを理念としています。公募する教員には、以下の3つの専門分野のいずれかにおいて、この理念に添った研究を展開していただくことが期待されています。 ・専攻・分野1：共同原子力専攻の「放射線・量子ビーム応用分野」 原子力は原子力エネルギー利用と放射線・量子ビーム応用（加速器利用）の2大分野で構

成されます。本専門分野は、放射線・量子ビーム応用（加速器利用）分野の研究・教育展開を柱としながら、特定の狭い分野に限らず、本学部・研究科の学科・専攻における物理、化学、電気、生命科学等の基盤分野の研究・教育展開との連携による新たな学術領域の開拓を目指します。着任後は、主として共同原子力専攻と連携して共同大学院相手校である東京都市大学や産官学各機関との連携等も促進し、放射線・量子ビーム応用（加速器利用）の展開を通じて、我が国の原子力のあるべき姿を学問の独立を掲げる本学が先導することに中心的な役割を果たしていただくことを想定しています。

・専攻・分野 2：物理学及応用物理学専攻の「トポロジカル超伝導分野」

近年、トポロジカル超伝導体の表面・界面に発現するマヨラナ粒子を利用する量子デバイスの研究が、超伝導物質・トポロジカル物質を開発する基礎研究と量子デバイスへの展開を進める応用研究が融合する形で精力的に進められています。本公募では、今後 10 年間で飛躍的に発展すると期待されるトポロジカル超伝導の研究を本学部・研究科において展開するにあたり、その中核となつていただき、基盤となる新しい超伝導体の物質開発、あるいは、超伝導体とトポロジカル物質を融合するデバイス開発に関わる研究を展開する研究者を求めています。着任後は、主として物理学科・物理学及応用物理学専攻と連携して研究を展開していただくことを想定しています。

・専攻・分野 3：物理学及応用物理学専攻の「光・量子科学分野」

近年、光・量子科学分野では、量子物理学の基礎研究と、量子コンピューターをはじめとする量子技術の実用化を目指す応用研究が融合的に発展してきています。本公募では、量子光学および原子物理学を中心とする光・量子科学分野において、光・量子系の極限的な制御・測定技術に基づく実験的研究により、量子物理学の本質に迫る基礎的な研究を推進するとともに、独創的な量子技術の開発とその実用化を展開する研究者を求めています。今後も飛躍的に発展すると期待される当該分野における研究を、本学部・研究科で強力に推進していただける研究者を求めます。着任後は、主として応用物理学科・物理学及応用物理学専攻と連携して研究を展開していただくことを想定しています。

- (3) 会議体や各種委員会への参画、入試業務、その他大学運営に関する業務
- (4) アウトリーチ活動など社会活動への参画、その他社会貢献に関する業務
- (5) その他本学規程に定めた業務

就業場所	主として早稲田大学西早稲田キャンパス、早稲田大学各キャンパス、他
勤務時間	所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程によります。なお、専門業務型裁量労働制 みなし労働 1 日 8 時間を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段および時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとします。
休日	土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日とします。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除きます。
休暇	労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日とします。
給与	本学規程によります。
諸手当・通勤費	本学規程によります。
退職金	支給しません。
社会保険・労働	厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険にご加入いただきます。

保険	
応募資格	<p>以下のすべての条件を満たす方を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 博士学位を有していること。 ② 日本語・英語での講義、および卒業研究の指導ならびに修士課程・博士課程の研究指導ができること。 ③ 専門分野を主体的に牽引できる研究実績を有していること。 ④ 外部資金の獲得の実績があり、今後も期待できること。 ⑤ 学科、専攻、研究科等の運営に携わる意思を有していること。 ⑥ 学生に対する指導法や研究倫理を十分理解していること。 ⑦ 日本語を母国語としない方は、日本語能力試験 JLPT で N1 認定程度以上の日本語力を有していること。
応募方法	<p>応募書類はすべて電子的に提出してください（郵送による送付は受けません）。</p> <p>「応募書類」に指定の書類①から⑥を 1 つの PDF ファイル、および⑦の主要論文 3 編以内の電子ファイルを 1 つの PDF ファイルとしてそれぞれまとめてください。それら 2 つの PDF ファイルと⑧の誓約書の PDF ファイルを一つの zip フォルダファイルにまとめ、zip ファイルのみ送付してください。PDF や zip のファイル名はいずれもローマ字氏名を付してください。</p> <p>（例：Waseda_Hanako.pdf Waseda_Hanako.xlsx Waseda_Hanako.zip）</p>
応募書類	<ol style="list-style-type: none"> ① 履歴書（指定フォーマットをお使いください） ② 研究教育業績（指定フォーマットをお使いください） <p>※履歴書、研究教育業績の指定フォーマットおよび記入例は以下から入手できます。</p> <p>https://waseda.box.com/v/faculty-recruitment</p> <ol style="list-style-type: none"> ③ 専門分野におけるこれまでの研究実績（フリーフォーマットで A4 版 2 枚以内） ④ 着任後の抱負（フリーフォーマットで A4 版 2 枚以内）：任用された場合の教育活動計画を A4 版 1 枚以内、および研究活動に関する展望や考え方などを A4 版 1 枚以内で記載してください。 ⑤ 応募者について問い合わせ可能な方 2 名以上の氏名と所属、連絡先（住所、電話番号、電子メールアドレス）を記載してください。 ⑥ 主要論文 3 編以内を順位付けすると共に、主要論文に選んだ理由を各論文 A4 版 1 枚以内で書いてください。（フリーフォーマット） ⑦ 上記で挙げた主要論文 3 編以内の電子ファイル ⑧ 外国為替及び外国貿易法第 25 条第 1 項及び第 2 項の遵守のための特定類型該当性に関する誓約書 <p>※2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）の「みなし輸出」管理制度の改正に伴う経済産業省からの通達に基づき、2022 年 5 月 1 日以降を採用日とする本学教員公募にご応募いただいた方におかれましては、同誓約書のご提出をお願いいたします。以下の早稲田大学所定の書式を用いて記載してください。</p> <p>https://waseda.box.com/v/faculty-recruitment</p> <p>なお 2022 年 5 月 1 日から、対象者が特定類型に該当する場合には、嘱任後も継続して、安全保障輸出管理上の「みなし輸出」管理の対象となります。</p> <p>※応募書類は返却いたしません。選考終了後、責任をもって処分します。</p>

	※追加書類の提出を求めることがあります。
応募先	以下の専門分野の中から一つを選択して、その専門分野指定の E-mail に応募して下さい。 ※ (- a t -を@に置き換えてください) (1) 「放射線・量子ビーム応用」分野：E-mail akifumi.yamaji- a t -waseda.jp ※ (- a t -を@に置き換えてください) (2) 「トポロジカル超伝導」分野：E-mail : TopoSC- a t -list.waseda.jp ※ (- a t -を@に置き換えてください) (3) 「光・量子科学」分野：E-mail : hikari-ryoshi- a t -list.waseda.jp ※ (- a t -を@に置き換えてください)
応募期限	2024 年 2 月 12 日 (月) 23 時 日本時間 (必着) ※電子データの提出のみ受け付けます。 ※期限後の提出は、理由に関わらず認めません。
選考方法	・各専門分野において書類選考と面接選考を実施した後、人事委員会において 1 名を決定します。 ※面接選考はオンラインで実施する場合があります。 ※面接の日時等は、対象者のみ別途通知します。 ※面接等にかかる交通費・宿泊費等は応募者自身の自己負担とします。 ※選考内容・結果に対するお問合せには応じることができません。
選考結果通知	最終選考結果通知：2024 年 4 月以降
通知方法	選考結果は、履歴書に記載された電子メールアドレス宛に通知します。
その他	・応募書類の個人情報等につきましては、本学の規程に従って適切に管理し、教員採用のための選考以外に使用することはありません。 ・早稲田大学は、教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせております。 ・早稲田大学理工学術院では、女性教員の研究環境の整備および研究推進を促すため、キャリア支援事業として、新規着任の女性教員を対象に研究費の助成を行っています。
問い合わせ先	(1) 「放射線・量子ビーム応用」分野：共同原子力専攻 山路 哲史 E-mail : akifumi.yamaji- a t -waseda.jp ※ (- a t -を@に置き換えてください) (2) 「トポロジカル超伝導」分野：物理学及応用物理学専攻 湯浅 一哉 E-mail : TopoSC- a t -list.waseda.jp ※ (- a t -を@に置き換えてください) (3) 「光・量子科学」分野：物理学及応用物理学専攻 北 智洋 E-mail : hikari-ryoshi- a t -list.waseda.jp ※ (- a t -を@に置き換えてください)